

○概ね5年で実施する取組の進捗状況

1)ハード対策の主な取組

■洪水氾濫を未然に防ぐためのハード対策

具体的取組	課題の対応	目標時期	東北地整	仙台管区 气象台	宮城県	仙台市	名取市	角田市	岩沼市	柴田町	丸森町	亶理町	山元町	白石市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	川崎町
<名取川> ・堤防のバイピング対策	-	継続実施	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<阿武隈川下流> ・堤防の浸透対策 ・堤防のバイピング対策 ・堤防整備	-	継続実施	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<名取川 他> ・河道掘削 ・堆積土砂撤去・支障木伐採	-	継続実施	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<平家川 他> ・堤防整備 ・河道掘削	-	継続実施	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<高倉川 他> ・堆積土砂撤去・支障木伐採	-	継続実施	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■危機管理型ハード対策

<名取川> ・堤防天端の保護	-	H28年度中	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<阿武隈川下流> ・堤防天端の保護	-	H28年度中	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2)ソフト対策の主な取組 ①住民の主体的で安全な避難行動を促す日頃からのリスクコミュニケーションの推進

具体的取組	課題の対応	目標時期	東北地整	仙台管区 气象台	宮城県	仙台市	名取市	角田市	岩沼市	柴田町	丸森町	亶理町	山元町	白石市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	川崎町
■情報伝達、避難計画等に関する事項																			
隣接市町間の避難に着目した洪水タイムライン(防災行動計画)の作成	3,4	H30年度から順次実施	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	-	△	△	△
参加市・町による隣接市町間の避難計画の策定を行う	1	H28年度から順次実施	(○) 【H29】	(○) 【H29】	(○) 【H29】	△	△	○ 【H29】	△	△	○ 【H29】	○ 【H29】	○ 【H29】	△	△	-	△	△	△
隣接市町間の避難を踏まえた避難勧告等の発令基準の見直しを行う	1	H30年度から順次実施	-	-	-	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	-	△	△	△
■平時から住民等への周知・教育・訓練に関する事項																			
想定最大外力を対象とした洪水浸水想定区域図の策定・公表を行う	1	東北地整:H28年6月実施済 H29.6中目標に茨川を追加 宮城県:H29年度から順次実施 H29.5白石川外2河川公表	○ 【H29】	-	○ 【H30】	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
想定最大外力を対象とした氾濫シミュレーションの公表を行う	1	東北地整:H28年度中を目標 H29年度中目標に茨川を追加 宮城県:H29年度から実施検討	○ 【H29】	-	△	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
想定最大外力を対象とした洪水ハザードマップの作成・配布を行う	1	H28年度から順次実施	-	-	-	○ 【H29】	△	●	●	△	●	○ 【H29】	△	△	△	-	△	△	△
首長も参加したロールプレイング等の実践的な避難訓練を実施する	3	H28年度から順次実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	-	△	●	△
小中学校等を対象とした水災害意識の向上を図るための水災害教育を実施する	2	継続実施	●	●	●	△	△	△	△	●	△	△	△	△	△	-	△	△	●
要配慮者施設における避難計画の策定及び訓練の促進	8	継続実施	-	-	-	●	△	△	△	△	●	●	-	△	△	-	△	△	△
■円滑かつ迅速な避難に資する施設整備に関する事項																			
住民の避難行動を促し、迅速な水防活動を支援するため、スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供やプッシュ型情報の発信を行う	2	H29年度から順次実施	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2)ソフト対策の主な取組 ②発災時に人命と財産を守る水防活動の強化

具体的取組	課題の対応	目標時期	東北地整	仙台管区 气象台	宮城県	仙台市	名取市	角田市	岩沼市	柴田町	丸森町	亶理町	山元町	白石市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	川崎町
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項																			
水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練を実施する	10	継続実施	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	△	-	●	●	●
毎年、水防団や地域住民が参加し水害リスクの高い箇所の共同点検を行う	15	継続実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	△	△	-	●	△	△
水防団の円滑な水防活動を支援するため簡易水位計や量水標等の設置を行う	10,13	継続実施	●	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毎年、関係機関が連携した合同水防訓練を実施する	14,15	継続実施	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	△	-	△	△	△
■市町村庁舎や災害拠点病院等の自衛水防の推進に関する事項																			
水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進する	14	継続実施	-	-	-	△	△	△	△	●	○	●	-	●	●	-	●	●	●
大規模工場等へ浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動を行う	5	H28年度から順次実施	-	-	-	●	△	●	△	△	● (追加)	△	-	△	△	-	△	-	△

2)ソフト対策の主な取組 ③一刻も早く日常生活を取り戻すための排水活動の強化等

具体的取組	課題の対応	目標時期	東北地整	仙台管区 气象台	宮城県	仙台市	名取市	角田市	岩沼市	柴田町	丸森町	亶理町	山元町	白石市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	川崎町
■排水活動及び訓練、施設運用に関する事項																			
氾濫水を迅速に排水するため、排水施設情報の共有・排水手法等の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画(案)を作成する	16	H28年度から順次実施	○	-	○	-	△	△	△	△	○	△	-	△	△	-	△	△	△
排水ポンプ車出動要請の連絡体制を整備し、排水計画(案)に基づく合同訓練を実施する	16	H29年度から順次実施	○	-	○	-	△	△	△	○	●	△	-	△	△	-	△	△	△

●:実施済、○:実施中【 】内は目標年度、△:今後実施・検討予定、-:実施しない、():具体的取組に関する支援